



水飲めば
「イイね」
もらえる
体から

第7回健康のため水を飲もう川柳



保科 達郎さん
(長野県在住)

からだの60%は水分です。
少しの水分不足が、大きな健康障害を
引き起こす可能性があります。
転ばぬ先の杖ならぬ、水一杯。
のどの渴きを感じる前に、
こまめに水を飲みましょう。



健康のため水を飲もう。

主催：「健康のため水を飲もう」推進委員会 後援：厚生労働省

「健康のため水を飲もう」推進運動は、全国の水道事業者および各種団体・企業のサポートにより運営されています。